

第67回全国教職員剣道大会実施要項

- 1 主 催 (一財) 全日本学校剣道連盟
- 2 共 催 (公財) 全日本剣道連盟
- 3 後 援 スポーツ庁 ・ 愛知県 ・ 愛知県教育委員会 ・ (公財) 愛知県スポーツ協会
小牧市 ・ 小牧市教育委員会 ・ 小牧市スポーツ協会
- 4 主 管 愛知県学校剣道連盟 ・ (一財) 愛知県剣道連盟
- 5 期 日 令和7年8月1日(金)
- 6 会 場 小牧市スポーツ公園総合体育館 パークアリーナ小牧
〒485-0016 小牧市間々原新田737
TEL. 0568-77-7712 FAX. 0568-73-3392
- 7 参加資格
現在、各都道府県学校剣道連盟に在籍する教職員で、次の事項に該当すること。
(1) 幼・小・中・高・特別支援学校の教員とし、非常勤講師(年間任用者で授業を担当している者)、および常勤の事務職員とする。
(2) 大学・高専の在籍は、助手・助教・講師・准教授・教授で、常勤している者。および常勤の事務職員とする。
(3) 教育委員会および行政職等の在籍は、教員身分の指導員・指導主事・その他の教職員の身分を有し、常勤している者。
(4) 段位などの制限は設けない。
(5) 監督は大将を兼ねてもよい。
- 8 選手団の構成
(1) 団体試合
ア) 各都道府県1チームとし、構成は監督1名(大将との兼任可)・選手5名の計5名、もしくは6名とする。
イ) 選手の構成は『幼・小・中』から1名、『高校・高専・大学・教委』から1名、他の3名はいずれから出場してもよい。
ウ) 大将は55歳以上、副将は45歳以上とする。(大会前日の満年齢)
(2) 個人試合
ア) 各都道府県とも、『男子の部』『女子の部』のそれぞれに1名が出場できる。
イ) 開催都道府県は個人戦各部において、それぞれ2名出場できる。
ウ) 選手は団体試合出場者以外の者を主体とするが、やむを得ない場合のみ団体試合出場者と兼ねることができる。
エ) 年齢制限は設けない。
- 9 試合・審判規定
試合は全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則、および大会実施にあたっての申し合わせ事項による。
(1) 試合時間
ア) 団体試合は4分3本勝負、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
イ) 個人試合は4分3本勝負、試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に一本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分で区切り、勝敗が決するまで行う。

(2) 試合方法

団体試合、個人試合共にトーナメント戦で行い、優勝・準優勝・3位（2チーム・2名）を決定する。

団体試合においては、勝敗を勝者数法により決定する。勝者数・取得本数共に同数の場合、引き分けた組による代表者戦とし勝敗を決定する（引き分けた組が複数ある場合は抽選により組を決定する）。代表者戦は4分1本勝負、試合時間内に勝敗が決定しない場合は、延長を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分で区切り、勝敗が決するまで行う。

10 宿 泊

大会参加者・帯同審判員の宿泊に関しては、各都道府県の学校剣道連盟の責任のもと、各自で宿泊申し込みを行うこと。大会主催県側ではその責任は一切負わない。ただし、大会当日の弁当及び宿泊の問い合わせについては、業者による別紙要項に従うこと。

11 大会参加費

本大会に参加する都道府県は、大会参加費（20,000円）および分担金（本部より請求）を同時に次の金融機関に納入する。

ア 納入期限	令和7年6月14日（土）	
イ 納入先	「金融機関名」	三菱UFJ銀行 飯田橋支店
	「口座番号」	（普）1035002
	「口座名義人」	（一財）全日本学校剣道連盟
		事務局長 吉田泰将

12 申込み方法

(1) 各県にて下記サイトへアクセスし、専用フォームにて申し込みを行う。その際、集合写真データ（jpg形式）も一緒に送信する。

* 申込期限までに写真が届かない場合、プログラムへの写真掲載はできない。

第67回全国教職員剣道大会愛知県大会公式サイト <https://kyoshokuin.i-kendo.info/>

(2) 申込期限 令和7年5月31日（土）締め切り厳守

(3) 問合せ先 〒451-0066 愛知県名古屋市西区児玉2-20-65 名古屋市立西陵高等学校内
第67回全国教職員剣道大会実行委員会 事務局 山崎 嘉一 宛
TEL 052-521-5551 FAX 052-522-2371
E-Mail fisherman.yamazaki@gmail.com m-phone 090-4869-0067

13 その他

- (1) 全日本剣道連盟の指針に則り、面マスク、シールドのどちらかを着用する。
- (2) 監督・選手・帯同審判員は、大会前日（7/31）に練習会場（落合公園体育館）会議室にて受付（10:00～16:00）を行うこと。翌日の大会に関する連絡事項やプログラムなど配布する。
なお、大会前日に受付ができない場合は、大会事務局に事前に申し出ること。
- (3) 今大会、竹刀検量は実施しないが、受付時に剣道用具確認票を提出する。
- (4) 参加選手は、開会式に全員参加すること。閉会式は、表彰者のみの参加とする。優秀選手は、閉会式時に発表のみ行い、表彰は発送をもって代える。
- (5) 大会前日の公認審判員講習会は、会場の物理的理由によって実施しない。よって、今大会は、公認を受けていない審判員であっても、七段以上であれば審判を認める。ただし、各都道府県は公認を受けた審判員を選出するよう努力すること。
- (6) 「その他(5)」により、ワッペンがない場合は、本部より貸し出しをする。
- (7) 審判員の服装は、全日本剣道連盟の規則により、紺のブレザーに長袖白ワイシャツ、グレーのスラックス、紺のソックス、エンジのネクタイとする。なお、気温上昇にともないブレザーを脱いで審判をする可能性もある。その場合は長袖シャツで統一する。
- (8) 大会中の負傷に対しての傷害保険については、各都道府県で加入すること。なお、参加者は各自健康保険証を持参すること。